

2023年度産加工用トマト作柄概況一覧（6月15日現在）

一般社団法人全国トマト工業会

県名	作付面積 (ha)	予想生産量		生育概況	被害概況			
		反収 (kg)	全収量 (t)		被害名	被害面積	被害程度	
生産振興協議会10県	岩手	35.0	4,962.9	1,737.0	定植は、平年並みの5月から6月初旬にかけて行われた。定植期間中は低温・少雨乾燥・強風等あり、生育のバラつきもみられるものの、定植後の活着・生育は概ね順調に進んでいる。また、一部冠水した圃場があったが、収量に影響はない。			
	山形	8.1	6,000.0	486.0	定植は5/10頃～5/24まで。着果も始まっており、生育は順調に推移している。現在は第1花房から第2花房開花中、早いところは第1花房に実が付き始めている。			
	福島	6.2	4,236.0	264.0	概ね順調。これから開花最盛期に入っていく。			
	茨城	167.1	6,756.9	11,290.8	台風2号の影響で各産地被害あり。茨城町～銚田～小川、阿見～牛久（つくばみらい市も影響大）の被害が大きい模様。 JA水戸：機械収穫（那珂川流域）は影響が懸念される。ひぬまで冠水地域あり。 JA常陸：東海 水田転作2名が冠水。 6月中旬、生産者に対し、防除指導会を実施し、病害抑制に努めた。	浸水、疫病、根腐れ	70a 被害面積調査中	0.4%
	栃木	15.0	7,000.0	1,015.0	6月頭の大雨の影響で県全体的に疫病発生。大幅な収量減までの影響はないが、今後の天気次第で状況が変わってくる。 樹勢は平年並みで初回出荷は7/13予定。 6月下旬JA担当者会議を実施し、今後の肥培管理について指導会を実施予定。	疫病	30a	2%
	群馬	5.0	6,000.0	297.0	5/8、利根沼田地区で遅霜があったが、加工トマト生産者については定植前だったため被害なし。雨が多かったが生育は概ね順調。圃場によってはオオタバコガの発生を確認。防除を徹底する。			
	山梨	1.0	6,000.0	58.0	生育は順調。今後圃場調査を行う。			
	長野	102.9	6,883.8	7,086.2	定植作業は例年並みにスタート。6月は朝晩が比較的低温に推移する、現状生育には大きな影響はない。梅雨に入り天候不安定なため、降雨後の防除管理と梅雨明け以降の病虫害に注意必要。			
	新潟	5.5	3,900.0	214.5	全体的に生育は順調。概ね第2花房が開花し、第1花房に着果し始めている状況。			
	愛知	4.4	4,462.2	195.0	3/下～4/下定植。6/2の大雨の影響で、一部圃場で芽先に近い葉の傷みや根傷みを起こした圃場があるが、現状は回復傾向。病害散見。 6月下旬より出荷開始予定。	大雨被害 疫病・黄化葉巻病・ 青枯病	一部	10%強
その他主要産地	北海道	70.7	6,155.3	4,351.8	5月下旬～6月中旬定植。概ね生育は順調。一部天候不順で1週間ほど遅れている圃場もある。			
	青森	16.6	4,897.6	813.0	暑い春の影響と適度な降水、また適正な圃場選定と指導・推進により生育は例年より進んでいる。			
	宮城	9.0	4,811.1	433.0	30アール水害により枯れた圃場もあるが、概ね平年作。	水害	30a	
	岐阜	1.4	4,000.0	56.0	5/上、6/中定植（80a収穫機使用予定）多雨による湿害（生育不良）。湿害10%強。	湿害		10%
	滋賀	8.0	5,000.0	400.0	概ね平年作で推移。初出荷は7/18頃			
	広島	18.0	5,000.0	900.0	概ね平年作で推移。初出荷は7/10頃			
上記以外の産地計	3.7	5,210.8	192.8	概ね平年並み。				
合計	477.6	6,238.0	29,790.1					

※JA及びメーカーからの報告による